

# 私が回復させる

フォニックス アリゾナ州 アメリカ合衆国

1957年03月09日B

1 また食べに行こうと思っていました。私はこのどこかに聖書を置きました。人々に私の自信を示してください... [誰かがブラナム兄弟に話しかけます。]はい....兵士が剣を置くと...しかしそれは彼の友人の周りにあります。

私はほんの少し前に列に沿って来て、朝食に来ることを考えていました、そして私はバプテストであった男性と話していました、ちょうどこの素晴らしい完全な福音の道に入ったところです。そして私たちはバプテストの神学について話していました、そして彼は言いました、「ブラナム兄弟、あなたはそれについてどう思いますか？ 遠くにあるようです。それらの多くが入ってきています。」

そして私は、「彼らは確かに良い教会(バプテスト教会)であり、良い人々であり、彼らは良い教えを持っています。」と言いました。私は言いました、「しかし、それは鳥を連れて行くようなもので、あなたは彼を檻に入れて正統な食べ物(良い翼を作るためにたくさんのビタミン)を与えます、しかしあなたは彼を檻に入れました。」それだけです。あなたが彼を檻の中に入れておくつもりなら、彼を良い強い翼にするためにそれはどんな良いことをしますか？ 彼にそれを与えないかもしれません。だから、私はそれがどこかで好きです...あなたが自由に飛ぶことができる場所のように。」

2 時々私は少し自由に飛ぶと思います。あなたが知っている、あなたはアイルランド人であることによってそれを許すことができます。誰かが(彼らの国籍について話している)と言いました...私は「まあ、彼がアイルランド人を救うなら、全世界に希望がある」と言いました、なぜなら彼らはただ上下しているからです」と私は言いました、「特にケンタッキー。」

そして、この男はたまたまケンタッキー人でした、そして彼は「まあ」と言いました、「私はパウロがケンタッキー人であったことを証明することができます。」

私は「どうですか？」と言いました。

「『私たちの主イエス・キリストの恵みがあなた方すべてと共にありますように』と言いました。彼は本物のケンタッキー人でした。」

3 今朝、この朝食で、私が集まっているような男性と女性と一緒に集まるのは、確かに地球の王たちが持っていない特権です。なぜなら、このように集まると、王の王が私たちと一緒にいるという約束があるからです。「私の名前が2、3人が集まる場所はどこでも、私は彼らの真ん中にいる」。そして、私はそれが大好きです。

私が考えているのは、前回ここに集まったときは、何も食べられなかったと思います。覚えていませんか、ブラウニング兄弟？ 私たちはただ座って話しましたが、霊的なごちそうがありました。それははるかに良いです。そして今朝、主が私たちに二重の部分を与えられたようです:私たちの胃のために食べるものと私たちの心のために食べ物を得る準備ができているもの。そして、私たちは彼に感謝しています。

4 今朝ここに集まったこの集会のスポンサーである兄弟たち、そして私が彼らのためにとても愛し、話しているこのクリスチャンのビジネスマンに感謝します。私たちは今朝、列に並んで来ていました、そして私は私たち全員が牧師と彼らの妻であるクリスチャンビジネスマンについて何かを言いました。ムーア兄弟は、「いいえ、クリスチャンのビジネスマンが何人かいるでしょう」と言いました。

私たちが話していた誰かがああ...ビジネスマンについて何かを言いました、そして彼らは言いました、「なぜ、彼らはブラナム兄弟を連れて行きました。それが彼が属する唯一の宗派であり、クリスチャンのビジネスマンです。」

私は、「私はとても狂信的になり、それが私を受け入れる唯一の人だと信じています」と言いました。私は言いました。「私はとにかくそのようなクランクであり、クリスチャンのビジネスマンだけが唯一の人だと信じています。彼らはすべてを代表しているので、私を一方から他方へと押しやることができます。」しかし、私たちはクリスチャンのビジネスマン、牧師、その妻、そしてすべての訪問者と一緒にここにいることを嬉しく思います。もし私たちと一緒に牧師でもフェローシップでもない人がいれば。

これは、ここフェニックスでの私にとって素晴らしい時間でした。私のやり方で喉が渴いたことをとても残念に思います。しかし、私は...これはちょうど5か月目で、昼も夜もほとんど休みがありませんが、私は常

に外出先で奉仕をしています。

5 そして、ご存知のように、私は先日、私たちの...の記事で、むしろ私たちの地元の新聞の1つで一枚の紙を読みました。有名な伝道者のビリー・グラハムの写真があり、上部に「身に着けている薄さ」と書かれました。そして、彼は(一部の神学者の間で)彼は以前のように[不明瞭な言葉]ではなかった、聖書のいくつかは本当に靈感を受けていないと信じていた、そして少数の人は……と言った。彼はすぐに伝道の分野を去り、いくつかになるかもしれません...いくつかの素晴らしい大学またはその順序で何かのためにある種の供物を取ります。私には、彼がそれを言ったとは思わない。私はそのような発言をするよりも、ビリー・グラハムのような神の人にもっと自信を得ました。

論文は真実ではない多くの声明を出している。ビリーが言ったとは思わない。しかし、もし彼がそれを言ったとしたら、ビリーのように、他の多くの伝道者や私自身と同じようになるでしょう。私が言っていることを行間で読んでいただければ幸いです。私たちの熱意は私たちの知恵を燃やします。私たちは長すぎて、一生懸命に行こうとします。私たちはすり減ります。あなたはあなたが正しく考えることができない場所に着きます。のように思えます...ああ、わかりません。たまにそういう気持ちになったとき、トランペットの音が聞こえたら嬉しいです。私はそれがすべて終わると思います。苦労も、心痛も家に帰ることはもうありません。あなたは私が何を意味するか知っています。

6 一度それを経験するまで、あなたはそれが何であるかを知りません。私はあなたがすり減ることができることを知っています。ジャック・コーは一度は少し薄すぎました。そして、あなたが見ないなら...トミーヒックスは薄く、かなり薄く着ていました、そしてあなたはそれを知っています。彼が海外から来るとすぐに、誰かがあちこちで彼をつかみます。彼は故障しました。

私は一度ひどい薄さを着ていたことを知っています。そして、私は再び痩せています。しかし、何千人もの人がどこからでも電話をかけたり引っ張ったりしているときに、どうすればじっと座っていることができますか？ 去年の秋、クリスチャンビジネスマンのボン兄弟から少しの休暇で戻ってきたとき、私は「まあ、主よ、私は馬具に足を踏み入れて滞在します」と思いました。あなたが私を呼ぶまで。」そして、それはやり過ぎです—これらの原因。私は馬具から出るよりも馬具の中で死ぬほうがいいです。

だから、先ほど申し上げたように、私たちが痩せたりすると、疲れます。私の喉は諦めています、私たちが小さな集まりに座っているこのような時代に入るには...そして、主は私たちを時々すべてを引き裂かせるだけではなく、主が私たちを形作ることができるのではないかと思います。私たちを作り、少し違ったものにし、祝福し、頬にキスをして、こう言います。「私の子よ、私はあなたと正しいのです。少しだけ励まします。どうぞ。」

7 (ごめんなさい、

さて、私はここで私が完全に私にとって主題が多すぎることを知っている主題にアプローチしたいと思っています、そしてとにかく、大臣の前に、私はそれに近づくことについて少し厄介だと思います...少しずる賢い、私はすべきですと言った。しかし、私はヨエル書、第1章、1節、および第2章、第4節と25節から読みたい聖書についての私の考えを表現するまで、あなたが私に耐えてくださると信じています。。ヨエルの第1章では、次のように述べています。

かみ食らういなごの残したものは、群がるいなごがこれを食い、群がるいなごの残したものは、(ごめんなさい、間違えて読みました)とびいなごがこれを食い、とびいなごの残したものは、滅ぼすいなごがこれを食った。

私はすべて再び混乱しています。涙を浮かべてここに立って、私は……さて、もう一度読みます。

かみ食らういなごの残したものは、群がるいなごがこれを食い、群がるいなごの残したものは、とびいなごがこれを食い、とびいなごの残したものは、滅ぼすいなごがこれを食った。

そして、ヨエル書2:25で終わります:

私はあなたに回復します...

8 さあ、頭を下げましょう。わが尊い主よ、巡礼者や見知らぬ人の集まりとして、私たちはあなたの前で謙虚にお辞儀をします。まず第一に、私たちのすべての咎を許してください、そしてあなたが与えるべきどんな祝福にも値しないと私たち自身の中で言うようにお願いします。私たちに。

そして、私たちは今朝、古い櫨の木の下に人々のグループとして、いわば少しの交わりのために座って来ました。そして、神様、あなたが私たちに憐れみ深く、私たちが必要としているものを与えてくださるように祈ります。偉大な聖霊が今私たちの間に来て、私たち一人一人の間に来て、私たちが必要としている聖書からの食物を私たちに与えてくださいますように。主よ、このグループの人々を祝福してください。この集まりを祝福してください。リバイバルとクリスチャンビジネスマン、そしてこの会議中に行われた、または言われたすべてのことを祝福してください。そして、私たちは最終的にこれらの素晴らしい言葉が聞こえることを祈ります。「それはよくやった、私の善良で忠実な僕。主の喜びに入りなさい。」イエス様の御名でアーメンをお願いします。

9 さて、主が御言葉に祝福を加えてくださいますように。そして今、このテーマについて簡単に言いたいのは、やるべきことがたくさんあることを知っているからです。それは10分後の10分です。

ご存知のように、私たちの誰も同じような人はいないのです。今朝全員が上がって指紋をくれたとしたら、まったく同じ指紋は2つもないことがわかります。それは知られています。彼らは、2人がまったく同じように鼻を持っている人はいないと主張しています。私たちはお互いに、そして多くのメイクアップでとても異なっています。しかし、私たちは確かに私たち全員が人間であることに同意することができます。

10 そして私たちの宗教的信念においても、私たちは同じことを見つけます。あることと別のことを信じている人もいますが、私は常に、誰かを越えたり、何か間違ったことをしたりしないようにポリシーを設定しようとしています。私がバプテスト教会を出たとき、私はバプテストがどんなに悪い人々であるかを話すために全国に行ったことはありませんでした。私は国中を行き、バプテスト派の人々が何人であるかを話しました。彼らはそうだからです。私はすべてについて彼らに同意するわけではないかもしれませんが、私が不信者を連れて行く前、共産主義者を連れて行く前、または...彼らが主の名前に言及している限り、私は確かにそれらの1つを取ります。私は彼らとは信じません、確かに...私たちはすべての原則を信じているわけではないかもしれませんが、私たちはキリストを信じています、そしてそれが主要なことです。

私は救われていると信じているカトリックの人々がいるので、バプテストや長老派の悪、あるいはカトリック教徒にさえ話すつもりはありません。神は私たちにとってそれをとても単純にしてくれたので、「私を信じる者は...」を見てください。そして、あなた方の多くがいます...私はカトリック教会のシステムを信じませんが、私はカトリックの人々を信じています。私はおそらくバプテスト、長老派、あるいはペンテコステ派の体制を信じていませんが、彼らは私の兄弟姉妹なので、彼らの人々を信じています。

11 さて、私が持っている短いメッセージの中で...初めて何かを書き留めようとしたとき、説教するだけでなく、[不明確な言葉]を言いたい点だけ...私は説教するために来たのではなく、私はただあなたに話しに来たのです。そして、私はインスピレーションによって説教します—私はそうしようとしています—しかし、このように話すことで、私はただあなたに話したいのです。

しかし、ここで私が言及したい4つの素晴らしいことがあります。それは...

神の驚であった預言者ヨエルは、神の領域に登り、その日が来るのを見ました。ペテロは、ヨエル2:38のペンテコステの日には彼を引用しました。彼は「これは預言者ヨエルが話したものです」と言いました。そして、ヨエルはそれが来るのを見ました。そして、ヨエルの予言が非常に正確で、それが起こる何百年も前にペンテコステを見たなら、彼が今日に与えた予言は確かに正確であると言えるでしょう。しかし、私が話したいのはこれです:4人の偉大な破壊者。

12 かみ食らういなごの残したものは、群がるいなごがこれを食い、群がるいなごの残したものは、とびいなごがこれを食い、とびいなごの残したものは、滅ぼすいなごがこれを食った。彼らは破壊者であり、彼らが破壊していたのは神の遺産であるブドウの木でした。

そして、あなたがあなたの昆虫を注意深くチェックするならば、それらの3つ...または、それらの4つの昆虫は異なる形の同じ昆虫です:毛虫、そしてイナゴ、潰瘍虫、そして...つまり...私はそれらを混乱させます。

最初のかみ食らういなご、群がるイナゴ、次にとびイナゴ、次に滅ぼすイナゴ、でした。それは同じ昆虫で、形が違うだけで降りてくると言われています。

13 さて、ペンテコステが成長した新しいブドウである神のブドウであるならば、これらの4人の破壊者はブドウを食い尽くすものでした。さて、ペンテコステが持っていたものと私たちが不足しているものを見つけましょう、そしてそれから私たちは破壊者が何であるか、彼らが誰であるか、またはそれを何をしたかを見つけるべ

きです。

さて、ペンテコステが最初に生み出したのは兄弟愛でした。それは仕切りの真ん中の壁を壊し、彼らが聖書の時代にすべてを共有するような方法で兄弟愛を作りました—兄弟愛。パウロはこの兄弟愛について話し、ペンテコステ派教会のすべての賜物を与えた後、コリント人への第一の手紙第13章で次のように述べています。何も。そして、私は神のすべての奥義を理解する知識を持っていますが、それでも私は愛(兄弟たちの愛)なしには何もありません。」

14 イエスは言われました、「あなたがお互いを愛しているとき、これはあなたが私の弟子であることをすべての人が知るでしょう。」ペンテコストにはそれがありませんでした。私はペンテコステ、つまり使徒と弟子の最初のグループを話しているのです。彼らはその兄弟愛を持っていました。彼らは貪欲ではありませんでした。彼らは教会を促進するために持っていたすべてのものを売りました。彼らは、一方がもう一方が死ぬのを聞いたときでさえ、「私たちが彼と一緒に死んで死んでしまおう」と言うまで、とても一緒でした。そんな感じ。

さて、イエスはこれについて話し、こう言われました...パウロはむしろそうしました、そして「兄弟愛を続けましょう」と言いました。それは最初の教会にありました。しかし、何かが起こりました。そして、パルマーワームという名前の仲間がやって来ました。そして、兄弟愛のつるを食べ始めたとき、彼はその樹液の線を切りました。それは私たちがどれほど賢いか、私たちがどれだけ知っているか、または私たちが他の誰かとどれほど違うことを望んでいるかには何の違もないので、そしてその兄弟の気持ちが私たちの中に入らない限り、私たちは負けと戦っています戦い。そうです。勝てません。私たちが勝つ方法はありません。

15 そして今、今日のペンテコステ派教会で、2つと何が起こったのかを比較しています...さて、あなたが賜物のルーティーンに気付くなら:最初は知恵の贈り物です。(ありがとうございます)一つ目は知恵の賜物です。それはグループの最高の賜物です。そして、私たちが知恵を持っていないければ、知識の使い方がわかりません。それが2番目の賜物です。そして、知恵なしに2番目の賜物を使用できない場合、最後の賜物である解釈をどのように使用するのでしょくか。または最後の隣—異言で話しますか? 私たちの熱意は私たちの知恵を食い尽くし、私たちの宗派と熱意に対する私たちの熱意はブドウの木からの知恵、つまり兄弟愛を食い尽くしました。

それは大丈夫です、そしてあなた方兄弟たち、私があなたが今朝来るように言った理由、私は大臣に話したいです...宗派を持っていても大丈夫です。それに反対するものは何もありません。しかし、宗派が彼自身を孤立させ、彼の交わりを彼の兄弟から分離するとき、その古いとびイナゴはそもそもそれから命を食い尽くしました。その通りなのです。

16 私たちがその場所に着いたとき、あなたが人と違うことをしたいのなら...なぜ、私が目と目で見ることができると知っている人がいるのです。世界中の誰もが座っているムーア兄弟と同じくらい聖書の近くにいますここに。しかし、ああ、私たちは百万マイル離れている時がありますか? しかし、それは私たちに触れたことがありますか? いいえ、先生。彼の言うことを聞いて...小さな妻が向こう側にいて、彼女がほとんど神経衰弱になるまで電話にとても答えていた...昨夜電話をして、電話で泣いた。そして、彼は私を十分に愛しています...彼が1ペニーのお金を受け取ったからではありません。しかし、彼は私と少し一緒にいるためにここを乗り越えるために、古いロッキード飛行機と他のすべてのものを飛んでいます。夜が暗くなりすぎたり、雨が激しく降りすぎたりすることはないと思いますが、私が登ってジャングルを這い回って彼にたどり着いたのです。それは愛です。それでも、私たちはそのような千年紀などの百マイルの聖書や信者の安全については同意しません。しかし、それではうまくいきません。私は平等です...私たちの違いでも、私は彼の副牧師に選ばれています。パーマーワームがまだ私たちに触れていないことをとてもうれしく思います、ムーア兄弟。

さて、私は例としてそれを言っているだけです。そして、もし私たちが二人の男の間でそれをする事ができるなら、なぜすべての兄弟がそれをする事ができないのですか? 私には教会に対して物事を言う権利があるかもしれませんが...

17 私は少し前にこの彼の教会に行きました。そして、私は彼が私を二度と招待しないと思っていました。ああ、私は彼がそこにいた小さな聖人の女性の敬虔な束が彼らの髪をボブにして口紅を着けていたことを知るようになりました。私は物事をバラバラに引き裂いた。確かにそうだった。しかし、私は彼が私に返事を求めないだろうと思いました。しかし、あなたは何を知っていますか? その古いパルマーワームがそれにまったく触れることができなくなるまで、ブドウの木の周りにそのような聖霊の油注ぎがありました。

ご存知のように、電気フェンスがあります。そのパルマーワームはそのフェンスを乗り越えることができません。愛の聖霊のその衝撃、それは毎回彼を殺すでしょう、兄弟たち。そして、構築するためにフェンスが必要な場合、それは宗派のフェンスであるべきではありません。彼は悪魔の一番の破壊者なので、昆虫を締め出し、パルマーワームを締め出すのは愛のフェンスであるべきです。

18 私は人が何を信じているかは気にしません。彼が信じるものは何でも...今、彼はすぐに戻ってきて、私が信じている小さなことを信じていないと私に言う権利があります。私は彼がこの教会、メソジスト、バプテスト、長老派、さらにはペンテコステ派にさえ信じていない小さなことを言う権利を得ました。何でも...私はペンテコステ派の人々と一緒です。私はペンテコステです。ペンテコステは宗派ではないので、私はペンテコステ派の宗派には属していません。それは経験です。ルター派が少し前に言ったことを聞きましたか？

さて、私たちは向こうに座っているバプテストに降りてきました。別のバプテストが市松模様のネクタイをして私を見ていると思います。それは経験です。そして、その問題は、私たちはこれらの昆虫を入れて、私たちをバラバラにすることです。そして、一番の殺人者がいます。それが今日のペンテコステの経験を食べているものなのです。

19 さて、次に出てくる素晴らしいのはイナゴでした。そして、彼は信者の団結を破壊することになっていた人でした。聖書には……ペンテコステには団結がありました。そして、これらの人々は一つの心と一つの一致を持っていました。そしてパウロは(ローマ人への手紙の第7章で)私たちをキリスト・イエスにある神の愛から(ローマ人への手紙の第8章)から切り離すことはできないと言いました。何もありませんでした....

私はこれまでペンテコステ派の人々や誰かの間でこれを表現したことはありません。しかし、私にかかっている途方もない緊張を見て、それが私が今朝それをするようになる理由です。それは地球上で最も強力な教会です。そしてそれは教会です。

教会は1つだけです。それらの多くはまだバプテスト、長老派のブランドです....

20 しかし、今朝はそのようには見えないかもしれませんが、以前は数頭の牛を飼っていました。そして、コロラド州では、アラパホの森で放牧し、牛を厄介な川の協会に降ろします...ヘレフォード協会が放牧しています...厄介な川に牧場があります。春のまとめの時に、牛を連れてきてそこに置くとき、私は何度もサドルの角を横切つて足を持ってそこに座って、レンジャーがそれらの牛が通過するのを数えるのを見ました。そして、私は見て驚いていました。それらのいくつかはそれらにレイジーKブランドを持っていました。それらのいくつかはそれらにダイヤモンドバーブランドを持っています。私たちのものは三脚でした。しかし、他のものは異なるブランドでした。レンジャー...ブランドはそれほど違いはありませんでしたが、その門を通過したすべての人はヘレフォードに登録されていなければなりませんでした。

それは私が判断の日にあると私が思うものです:それはあなたがメソジストかバプテストか長老派か、あなたがどのブランドを手に入れたのかではありませんが、それは生まれ変わった経験になるでしょう私たちが経験する必要がある唯一のこと。

21 したがって、ペンテコステ派の宗派だけでなく、すべての宗派の間で、この大きなとびイナゴは兄弟愛を崩壊させました。それはルター派でそれをしました。それはバプテストでそれをしました。それは長老派と一緒にやったのです。それはナザレ人でそれをしました。それはペンテコステ派でそれをしました。彼らを孤立させるのはいつもそこにいる古い虫でした。「わかりました。あなたは何も持っていません。」なんて残念だ。

最近、ルター派の人々のグループが集まる会議で……大学の学部長にムーア兄弟と私がそこにいました、そして彼は私とはとても異なっていました。しかし、彼を手に入れたのは超自然的なものでした。そして彼は彼と一緒に夕食をとるために私を呼んだ。そして、この朝食にはここにいるのと同じくらい多くの人がありました。そして、私たちが食事を終えて彼に説明していたとき、彼は「私たちルター派が持っているもの...」を知りたがっていました。

そして私は言いました、「まあ、あなたは言うのですか...」

彼は私に言った、「私たちルター派には何かありますか？」

私は言いました「もちろんです あなたにはキリストがいます。」私は言いました、「私はあなたにたとえ話をします。ある男がかつてトウモロコシ畑を植えました。そして、彼は数日で出かけました、そして、彼は見

ました、そして、2つの小さな芽がこのように突き出ていました。そしてその男は麦畑で神をほめたたえ始めます。」私は「彼は粒を持っていたか?」と言いました。

彼は私を見て、「まあ、おそらく、ある意味で彼は粒を持っていた」と言いました。

私は言いました。「彼は粒を持っていた可能性があります。」

22 やがて、その麦の粒は成熟しました。そして、それが房になった後。「私は言いました。」最初の2枚の葉はあなたがルター派、最初の改革でした。そしてしばらくすると、房がやって来ます。その房はとてもきれいに見えました。それは葉を振り返って言った、「私はあなたとは何の関係もありません。私はかわいい房です。あなたはただの古い緑の葉に過ぎません。」

しかし、もし真実が知られていれば、葉の中にあつた生命そのものが房を作ったのです。そして、それは成熟に向けて、花粉をさらに先に落とすための葉を持っている必要があります。耳が来ている間、その上に穀物がありました:ペンテコステー地面に落ちたような賜物の回復、神の力が完全に戻って、ペンテコステで、賜物と顕現を通してキリストが生きていることを示しています最初の教会の。

しかし、ご存知のように、この麦の穂が来ると、その房を振り返ってこう言います。「あなたには何もありません。あなたもその中にいません。そして、あなたは古い死んだルター派がそこに去ります、あなたには何もありません。」

23 しかし、兄弟、覚えておいてください、穀物の熟度は房の葉からも出てきます。それは麦の粒に他ならず、さらに成熟しています。ですから、ルター派とバプテスト派、メソジスト派を笑わないでください。覚えておいてください、それは耳のさらなる成熟です。

しかし、今これについてのことは、それが別のものを作成するまで、私たちは長い間私たちの心の中にそれを持っていました。そして、耳全体に菌が繁殖しています。菌が何であるか知っていますか? あなたは菌が何で、何がそれをもたらすのか知っていますね。それは何かがおかしい、菌が乗っている木に何か問題があります。病気にかかっています。

そして、ペンテコステは病気にかかっています。たくさんの菌が生えています。そうです。私たちのすべての教会で、菌が成長しています。私たちは昔からのとびイナゴを彼の刺し傷と一緒に来させ、兄弟愛を打ち破り、私たちの間の団結を打ち砕きました。パウロは聖書の中で、私たち全員に同じことを話してほしいと言っていました。彼は私たち全員が団結することを望んでいました。

24 私はここでそれを讀むつもりだった小さなメモを受け取りました。贈り物などのすべての操作...そして団結して、彼らは一つの大きな組合教会として立っていました。しかし、私たちはその教会が兄弟愛を持ってそのようにとどまり、彼らは死ぬまで自分たちの命を愛していなかったことがわかりました。彼らは殉教しました。ここにいる学者である皆さんの多くは、...まあ、教会の初期の時代、フォックスの「殉教者の書」などの本、そして他の多くの教会の歴史について讀んだことがあります。そして、それらがどのようにくっついてきたか。何もそれらを分離することはできませんでした。

25 それから暗黒時代に、彼らは組織を持って出てきます。彼らは人為的な方針で出てきます。その後、イナゴが飛び始めます。兄弟愛を解散させたのと同じ悪魔が、男性の団結を壊そうとしています。そして彼らは彼らの最初の組織を作りました、そしてそれはカトリック教会でした。神の教会はカトリックになるまで組織されませんでした。そして、それはあなたがそれをしなければならぬか、彼らが牛でそれらを引き離し、彼らを燃やし、彼らをライオンに与え、彼らがすべてをしたという強制でした。そして彼らは偽りの団結を強要しました。イナゴは刺し始めます。そして、それはあまりにも悪いです。滅ぼすイナゴがペンテコステ派の教会に入って兄弟愛を解散した後、その後にとびイナゴがやって来て、私たちの団結を解体するためにさまざまな小さなグループを組織するように私たちを刺し始めます。それは破壊者の一人です。

26 古い総評議会が、ペンテコステ派の動きが最初に持ち込まれたとき、舌で話すことによって発行された場合(贈り物の底、それを持ち出す)、彼らがただ置かれたままで組織化されなかったとしたら、そしてただ兄弟たち、それを組織ではなくペンテコステ派の交わりにしましょう。そして、それを宗派ではなく経験にとどまらせましょう。

27 覚えておいてください、私は自分自身を述べています。私は宗派に反対していません。それはそのようであればなりません、さもなければ神の言葉はそれがそのようになるとは言わなかったでしょう。これら

の毛虫や虫が教会を食べるなら、彼らはそれを食べるでしょう。そうです。神はそう言われました。それは彼が彼の霊を注ぎ出すと彼が言ったのと同じくらい明白です。神が一つのことについて言われることは、それが善であろうと悪であろうと、それはまさにそのようになるでしょう。しかし、私はあなたが見ることができるようにあなたの見解に何かを持ち出しているだけです。

28 さて、幼虫は食べ始めます...あるいは、むしろイナゴ、そして彼は団結に反対して解散しました。そして彼らは最初の教会を組織しました。ルターは2番目を組織し、時代を超えて、それは常に1つの組織です...そしてあなたがそうするとき、あなたは兄弟愛の原則そのものを破壊します。兄弟たち、私の意見では、私たちが精神的に正しいなら、私たちはそうではありません...私たちは神の聖書を見て物事を見守っています、そしてあなたはそれがそのようであることがわかります。私たちは分裂していません。すべて一体、私たち。1つは希望と教義、もう1つは慈善団体です。私たちはそれについて何をするつもりですか？どうぞ。手伝ってもらえますか？いいえ、先生。神はそう言われました。それだけです。

彼らはそれをしなければならなかった。私たちがその素晴らしい日にイエスの前に立つとき、私は疑問に思います。そして、家長たちがヨセフの前に立って、彼らが自分たちを非難したとき、「私たちはこれをしたことを知っていました。私たちはこれをするべきではありませんでした。」...

そして彼は、「それはすべて善のためだった」と言いました。

私たちがその日に来て、「主よ、私がそれを知っていたなら、私はこれをしたことはなかったでしょう」と言うとき、私たちのすべての違いや他のことが本当にあるのだろうかと思います。

しかし、もし彼がただこう言うとしたらどうでしょう。「まあ、それはすべて善のためでした。何らかの形で命を守るかもしれません。」

29 しかし、考えてみると、その古いイナゴ、それが何をしたか...そして、聖書の時代に彼らが持っていたもう一つの話は、今、兄弟愛、完全な兄弟愛、完全な一致に加えて、彼らは一つの真の神を崇拝していました。そして、私たちがそれから逃れたのは残念です。

さて、若い頃、彼らが教皇を立てて彼を神にし、彼に三重の冠を与える時が来ました：天国、浄化、そして地獄の管轄。私は彼の冠を見ました。自分で見ました。そして、彼らは人を崇拝するようになり始めます。そして、彼らは唯一の真の神の崇拝から偽の地上の神へと立ち上げ、そこに司祭を迎え、彼らを「父」、つまり幽霊のような父と呼びました。聖書ははっきりと私たちに言っています：神以外の人を「父」とは呼ばず、神以外の人を崇拝しないように。

30 それが大きな特権であったとは言いたくありませんが、私がローマにいたとき、教皇からインタビューを受ける特権が与えられました。そして、私は多くの外交官、偉大な人、王、有力者、君主を見て、彼らに会いました。そして、彼らは私がすべきさまざまなこと、私がそれらにどのように対処すべきか、そして私が彼らに行ったとき、「あなたの名誉」など、そして「威厳」などを私に言いました。それで、私はこの人に、翌日の午後3時に、カトリック教会の長であるローマの教皇に会うときに何を言うべきか尋ねました。そして彼は、「あなたが最初にしなければならないことは、ひざまずいて指輪にキスをし、彼を「彼の聖さ」と呼ぶことでしょう」と言いました。

私は「リストから外してください」と言いました。私はこの世の人[不明瞭な言葉]にはそのような敬意を払いません。彼が牧師、牧師、または長老であるならば、彼が呼ばれたいものは何でも、大丈夫ですが、決して人を崇拝することはありません。その通りなのです。

31 しかし、彼らは一人のまことの神を崇拝していました。その小さな派閥で、彼らは三位一体を3つの異なる神にするプログラム(あなた方の歴史家の多くが知っている)に立ち上げました。彼らには長いあごひげを生やした父なる神が一人いました。私はバチカンで写真を見ました。彼らにはもう一人、息子の神が若い男と一緒にいました。そして、鳩のように飛び回る小鳥を聖霊と呼びます。

さて、彼らはそこで唯一の真の神の真の姿を見失いました。神は三人の神ではありません。神は一つの神です。神には三位一体の父、子、聖霊の3つの役職がありますが、それは3つの異なる神ではありません。もしそうなら、私たちは異教徒です。しかし、それは初代教会では決して始まりませんでした。彼らはそれとは違うことを知っていました。それは、兄弟の団結と愛が崩壊した中年に始まりました。

32 さて、もちろん、今日の私たちは3つあると信じています。父と子と聖霊は唯一のまことの神の三人で

す。それは3つの神ではなく、3つのオフィスです。しかし、それは同じです....今聞いてください、それはカトリック教会ではばかげていると思いますが、私たちはそれをここペンテコステに持ってきて、それで自分自身をバラバラにしました:別の組織を設立し、何か他のものを始めました。

兄弟の愛と団結を持って兄弟のように来る代わりに、最初の人は神の頭の三人が一人の人、キリスト・イエスの中にいることに気づき始めます。彼は肉体における神の現れであり、他の人ではありませんでした。そして、あなたはセットアップして、一体性の小さな独断的な考えを得ました、あなたはそれらと呼ばれます。それからあなたはそれを始め、それをハープし始めました、そしてあなたは神をあなたの指のようなものにした、そしてあなたはそれが間違っていることを知っています。あなたはより良い学者がそれよりもよく知っています。しかし、それは何でしたか? かみ食らうイナゴが最初に食べ始めたからです。一緒に座って推論する代わりに....私がペンテコステ派の派閥に入ると、彼らは頭を回してそれよりも大きなテーブルを設定しました。「あなたはこれに行きます、そしてあなたはこれに行くことはできません。あなたは彼らのために説教します、あなたは私のために説教することはできません。」

私は言いました「私たちは兄弟です 絶対に。」

33 そして、ワンネス派閥が一方の側に行き問題を起こさず、彼らの兄弟たちと一緒にいて、聖霊に彼らに油を注がせていたら、そのことは決して散らばって崩壊することはなかったでしょう。それがしたように兄弟愛。しかし、何が起こったのでしょうか? イナゴが飛び始めます。それは兄弟愛を解散させました。あなたはあなた自身の少しの団結を持たなければなりません。団結は孤立したものではありません、兄弟たち。団結はキリストの全身のためのものです。

それは初期の頃から始まりました。パウロは言いました、「私があなたの中に来るとき、一人はこれを持っていて、もう一人はそれを持っています。ある人は、「私はセファです」と言いました。そして、「私はパウロからです。」セファは十字架につけられましたか? パウロの名でバプテスマを授けましたか?」なぜ、そのことはすでに始まっていたのです。それは教会に食い込んでいました。

34 しかし、彼らは初めに唯一のまことの神の一致を持っていました。ほんの数日前、私はアフリカからジュニー兄弟から手紙を受け取りました。さて、そこには2つの派閥があることを知ってほしい。彼らは三位一体のバプテスマを持っています。そして、片側は3回バプテスマを授けます。1回は父のため、1回は息子のため、1回は聖霊のために、正面を向いてください。「イエス様、彼が死んだとき(私たちは彼の死でバプテスマを受けました)、彼は前を向いて倒れました。」と言いました。

もう一人は言いました、「愚かな。イエスが死んだとき、彼らは人を仰向けに葬りました。」それで、彼らは彼に3回後ろ向きにバプテスマを授けます:1回は父のために、1回は息子のために、1回は聖霊のために。そして、彼らは分裂しました。私の良さ、兄弟たち、見えませんか? 分かりませんか? それをあなたへのビジョンとしましょう。どのような違いがありますか? 私たちが兄弟愛の感覚を失ったとき、私たちはひどい状態になります[不明瞭な言葉]。分かりますか? しかし、これらの小さなことが起こり、誰かがそれをつかみ、「私たちは私たちを団結させます」。それは団結ではありません。それは純粋なささいな嫉妬です。私が何を意味するのか分かりますか? 真のクリスチャン、使徒的一致が必要です。はい。

35 パウロは、「キリストが説教されている限り、ある事柄について説教し、利益のために説教し、どのような違いがあるか」と言いました。彼には声をかける権利があり、「私の出発後、悲惨なオオカミが入り、あなた方の何人かはひどいことなどで立ち上がることを知っています。」と言いました。

しかし、ヨハネはすべてを締めくくろうとして、こう言いました。「ああ、キリスト、キリストの一致、神の愛を私たちの心に留めておいてください。小さな子供たち、互いに愛し合いなさい。」

36 それらの本当の意味を実際に理解する前に、これらのことを経験しなければならないと私は信じています。何か食べるものを与えないので、その日、天から火を下ろしてサマリアを焼き尽くしたかったヨハネは、同じものがまさに愛の漏斗になりました。兄弟たち、いつの日か、私たちのすべての違いの中で、神が私たちの前に行こうとしているビジョンを本当に見たとき、それがお互いの足元で私たちを壊さないのではないかと思います[不明瞭な言葉]。

37 彼らとその日に持っていたもう一つのことは、聖書の教えに絶対に驚かされました。[テープにブレイク。]それは食らうイナゴと食い尽くすイナゴが持っていたものの1つでした...そしてあなたは気づきました、それはずっと同じ昆虫です。さて、この古い悪魔の潰瘍虫がやって来ました、そして彼も皮膚を這い回っています、あなたが知っているように、潰瘍を起こします。彼らが小さなことを見つけたら、彼が見つけたとしても、

他の誰かが言おうとしていることには何の違いもありません。彼はそれを保持し、彼の小さなグループを何かに隔離します。「しかし、これはそれです。」兄弟、それは「これだ」ではありません。これが「あれ」です。それが問題です。交わり、真の聖書の教え。何かの後に出かけないでください。私たちは本物の、霊に満ちた、聖霊の兄弟を持っています。

私がメッセージをそれらの1つに向けるとしたら、私は偽善者になります。私はバプテスト教会がこれを行うこと、メソジスト教会がこれを行うこと、そしてこれがこれを行うこと、またはこれがこれを行うことに反対することはありません。私は男性だけに説教しているわけではありません。私は、人類を捕まえようとしている潰瘍虫の悪魔に対して説教しています。そして、私たちはそれを見ます。私はこれを持ってきて、お互いの前に配置し、これらの破壊者が来てブドウの木を食べてしまうと予測されているのを見ることができるようになりました。

38 今、私たちは聖霊がここにいることを知っています。私たちは聖霊が命であることを知っています。しかし、兄弟たち、あなたはそれが切り株でしか機能していないことに気づいていますか？ あなたはそれを思いましたか？ 私の友達、それがその一部だと気づいていますか？ 御霊は切り株でのみ働いています。聖書はそれが切り株になると言っていました。それはなんですか？ 私たちは統一されていない体を持っています。兄弟愛が左右に散らばっています。今朝、生まれ変わったすべての人の心の奥深くで、彼らは心の中でお互いを受け入れたいと思っています。彼ら[不明瞭な言葉]はそれをしたいのです。ここフェニックスには、さまざまな宗派の教会に所属する説教者がたくさんいます。今朝ここに来て、ワンネス、ツーネス、スリーネスを取り、それらの違いを忘れてください。キリストは彼らの心。

しかし、それは何ですか？ 何が彼らをそれから遠ざけているのですか？ 彼らの組織。彼らがその束に巻き込まれた場合、彼らは通信されます。それは誤った団結です。聖書はそう言っています。そうです。神は決して彼の教会を組織しませんで。さて、それに反対しないでください。神はそれが起こらなければならないと言われました。しかし、それは私たち全員の中にあります。兄弟になりましょう。[テープ上の空白のスポット。]

39 それから私たちはこれらすべての素晴らしいことを見つけます、そしてここで私たちはただ困惑しています。ここでこのブドウの木が始まり、それが始まるとパルマーワームは兄弟愛を断ち切るでしょう。

次に何が来るのですか？ そこでパルマーワームが死んでイナゴになり、刺されてしまいます。それからイナゴが行き、潰瘍虫が入ります。潰瘍虫は去ります、そしてここに残っているものを得るために幼虫が来ます、見てください。切り株に戻ります。そして、兄弟たち、人生が根から上って来るポイント、キリスト・イエス（彼は根であり子孫だったので）、私たちは無関心によって、これらのものが私たちを切り刻み、私たちを切り株に保つようにしました。

「その時、希望はありますか」とあなたは言います、「ブラナム兄弟」

神に祝福あれ。「私は回復します、と主は言われます。何年にもわたって食らうイナゴ、群がるイナゴ、とびイナゴ、食いつくすイナゴそして食べ尽くされたすべてのものの祝福...」そして、中年の男性として、福音の説教者として、そしてあなたを愛しているあなたの兄弟としての兄弟たちクリスチャンの愛を込めて、私はそれらの食らうイナゴととびイナゴに神の昆虫の粉と[不明瞭な言葉]が吹き付けられ、すべての教会がお互いを受け入れる日が来るのを楽しみにしています。人は兄弟になるでしょう。

40 そして今、これについての本当の考えのために：もし神がこれらの昆虫が彼の遺産を食い尽くすと言ったなら、兄弟たち、神の癒し、なぜそれが正しく機能しないのか分かりませんか？ 贈り物が正しく機能しないことがわかりますか？ 霊、彼らは教会に入り、舌を持っている人は不遜に話します。それらのいくつかはそれに注意を払っていません。他の人は「そのメッセージは正しくなかった」と言うでしょう。彼らはこれを手放し、これを手放しました。

それから贈り物が来て、彼らは「ああ、ジョーンズは「これはこれで、これはそれだった」と言いました。」それは本当に聖霊ですが、それ自体を生み出すことはできません。これらの小さな昆虫はそれを抑えています。それが私たちが本当のことをすることができない理由です...なぜ、教会にあるこの大きな力が彼女を海から輝く海へと一掃するべきだったのです。生ける神の偉大な教会はあらゆる力[不明瞭な言葉]でなければなりません。

それは何ですか？ 人が立ち上がるとすぐに、ここに毛虫が来て退屈し始めます。しかし、一つの素晴らしいこと：神はそれがそのようになると言われました。私たちはそれを見ています。そして神は「私は回復し

ます」と言われました。探しています。神はあなたを祝福します。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7